

# 才14回(仮称)釜ヶ崎夜間学校

## 新年おめでとうございませう。

### 今年こそ夜間学校を

### 皆のものとしてさらに発展させよう。

## 今夜のテーマ 「今年の抱負を語る」 夜7時より希望の家にて——

うれしやも中く  
らいなり、おらが  
春しという小林一  
茶の俳句がありま  
すが、私達にとっ  
ては正月気分もそ  
こそこに、又、仕  
事の心配をしなけ  
ればならないわけ  
で、正月といえど  
も、うかれてはか  
りはいられません。  
今越冬斗争が斗  
われています。が、  
昨夜の青カ、総教

は、人でした。そして毎年300人  
もの仲間が、「行旅病死」という形で殺  
されていっています。  
しかもこれは決して他人事ではなく、  
非常に高い確立で皆にかかってくる現  
実の問題としてあります。  
私達は、こういう現実を夜えていく手  
だての一つとして、夜間学校を続けて  
いきたいと思っています。  
つまり、誰でもが感じている、あるい  
はいつかは必ずぶつかる問題、一人の  
不利益であると同時に仲間全体を解決  
していく為に、先生と生徒の「係では  
なく、皆が対等の関係の中で互いの  
智慧と経験を出しあって問題を解決す

る力を獲得していきたいと思っていま  
す。

12月24日のクリスマスには、約50名  
の仲間が集まって、交流を深めました。  
今回は元旦でもあるので、今年の抱負  
を皆で語り合ってみたいと思います。  
なを、越冬斗争期間中でもあるので、  
終わった後、パトロールに共に参加でき  
ればなを良いのではないかと思います。  
又、1日から、夜間学校は毎週木曜日  
夜7時より行ないます。  
是非多くの仲間が参加して下さい。

## 「夜間学校」 1月の予定

- 1月8日 「労働問題」
- 1月15日 「リクレーション」
- 1月22日 「医療」
- 1月29日 「未定」

\* 具体的なテーマは、仲間の希望に  
よって決定します。意見をきかせて  
下さい。



# (仮称)釜ヶ崎夜間学校ニュース

## 第13回報告テーマ「越冬と病気」12・18

### 根ごとを断つために

### できることから始めよう

越冬斗争は一月二五日から二月八日まで医療パトロールや炊き出しをはじめいろいろなかたちで展開されます。昨年の越冬期の中、着カニ者平均一七〇人、医療券発行三九八人、炊き出し一日平均二一三人との数が報告されています。さてどうこの厳しい冬に立ち向うか。一月一八日の夜間学校には一四名が集まりました。

### 集まり

「おたがいにきょうきんを削りて語るところに意味がある。だが統計の数字ばかりながめていてもらちがあかない。もつと根源的などのをみんとあかん。冬は寒い。だから何とかすると

いう自分の自覚の認識がまずオレやレ。しかしあんまり本人ばかりの問題とは言えない。大阪市当局と日それは本人の責任だと労働者になすりつけて逃げる。行政

出しあい、つみかさね

にたよつてもあかん。ほんま、だつこにおんぶはいかん。つといておべてわしらめんどろみることばできん。限界があるんや。

「市の無料結核検診はみんな利用すべきだし、もつと呼びかける必要もある。

「さしあたって越冬にむかっての課題だが、きれいに言えば、みんなて手をつなぐ。だが、その意味で夜間学校に集まり

経験を出しあい、それをつみかさねていくことば、根ごとをたつことばをしていこう。

### 12・24 クリスマス会 報告

夜7時から喜望の家娯楽室においてクリスマス会が開かれました。ろうそくの光とストロームさんの手作りのケーキとクッキーが色とりももえていました。50人ぐらいが集まり、情感をこめた、すはら

しい歌声が次々と飛び出し、ぎやかなクリスマスでした。みんな歌うことにより、一人一人の心の仲間意識をつくつていければと願いつつ、また歌い足りないという余韻の残る中で終りました。ほとんどの人が楽しんだクリスマスでした。

主催 喜望の家  
夜間学校

「みんながつくるみんなのひろば」  
日(仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会準備会

釜ヶ崎・喜望の家内

電話11の六一六四七―三九四六  
(毎週木曜日夜七時から九時の間)

